



■組立てられる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

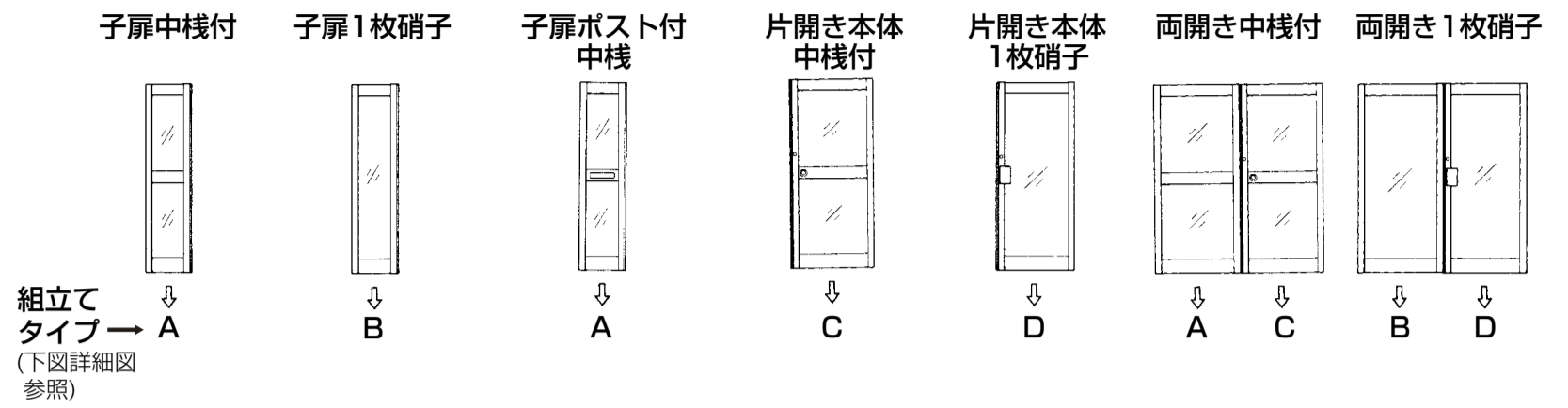
▲注意

●安全キャップの取付け

戸先縦框(上,下)に必ず同梱の安全キャップを取り付けてください。安全キャップを取り付けない場合、コーナー部材の切断面でケガをする恐れがあります。

■組立てられる方へのお願い

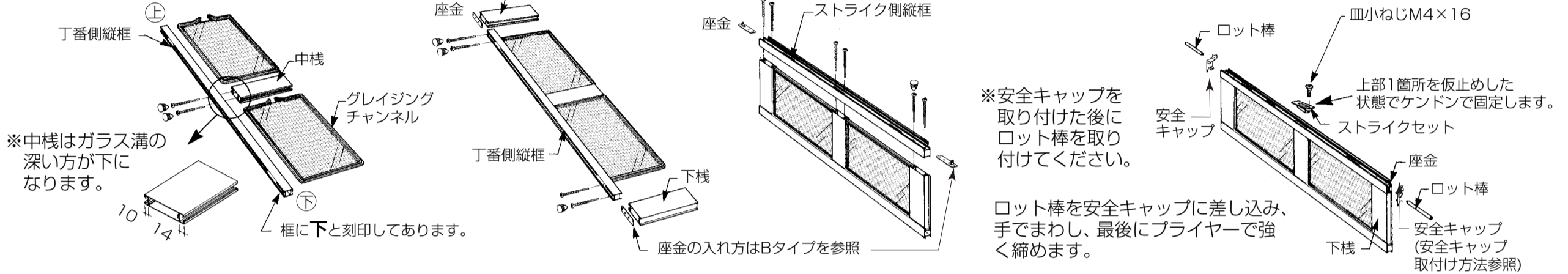
- ガラス寸法は梱包表示をご覧ください。
- 姿図は外観右吊り元で表示してあります。



組立てタイプ → A
(下図詳細図参照)

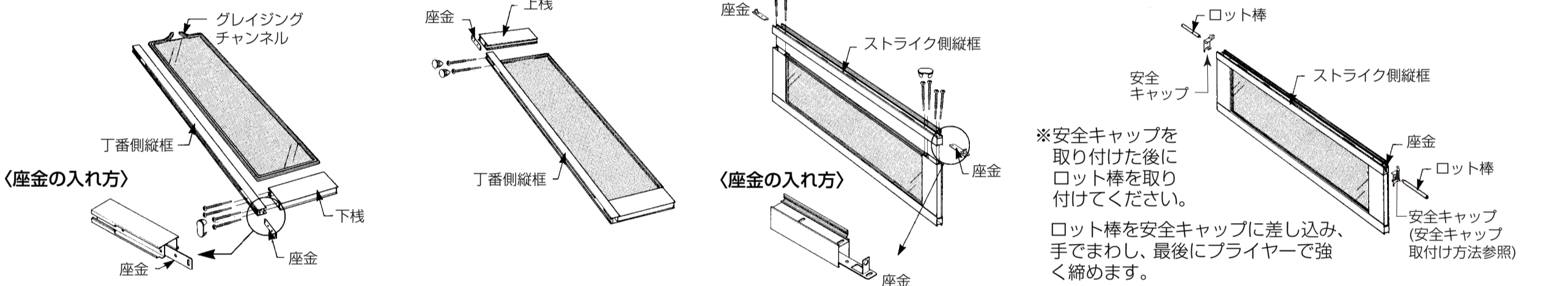
●Aタイプ(例：子扉中棧付)

※上下棧は見付けの広い方が下棧です。



●Bタイプ(例：子扉1枚硝子)

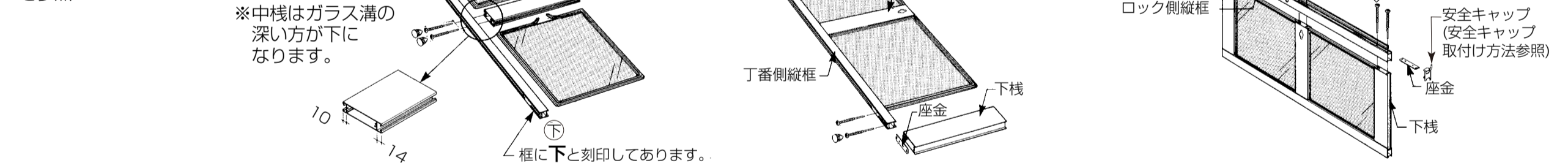
※上下棧は見付けの広い方が下棧です。



●Cタイプ(例：片開き本体中棧付)

※上下棧は見付けの広い方が下棧です。

●座金の入れ方はBタイプを参照

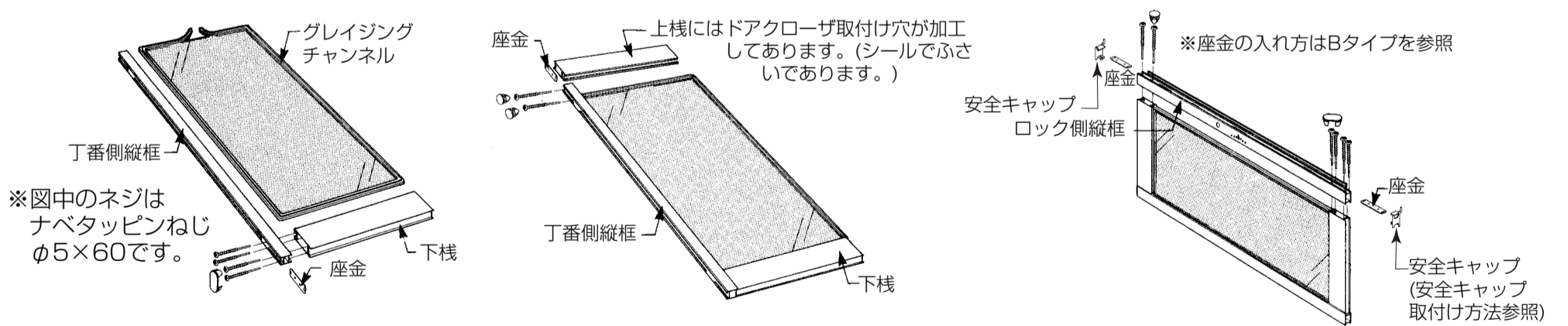


●Dタイプ(例：片開き本体1枚硝子)

※上下棧は見付けの広い方が下棧です。
※握り玉と押板の取付けは、別途説明書を参照ください。

●グレイジングチャンネルは、サッシ用と共通です。

※ドアクローザは有償で用意してあります。[商品コード]L1×11(ブロンズ色)・L1×10(シルバー色)・L1×12(ホワイト色)・BLL1×11(ブラック色)とご指示ください。

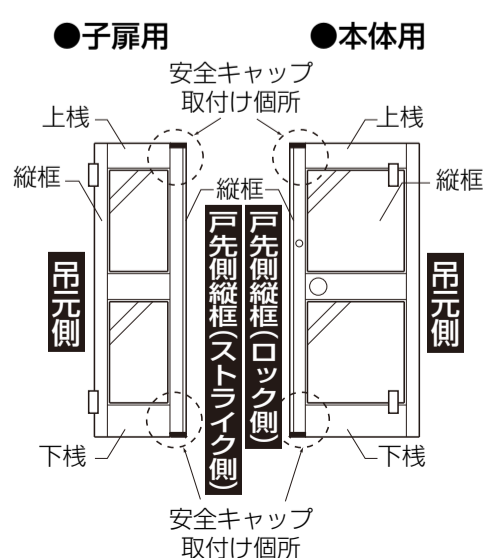


■安全キャップ取付け方法

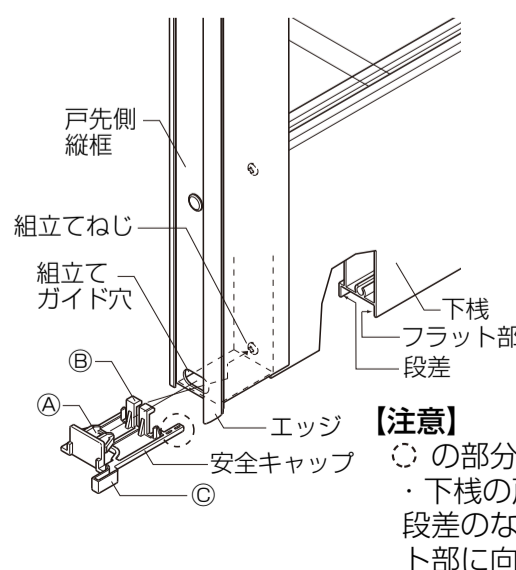
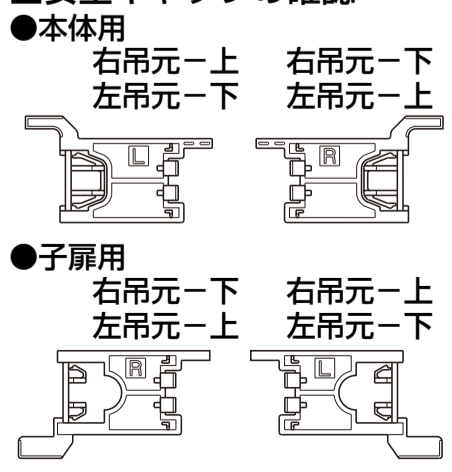
※安全キャップには、上用・下用と種類があります。必ず、取付け前に確認してください。

●安全キャップのA部を戸先側縦框の組立てガイド穴に、B部を組立てねじの頭に、C部をエッジ部分に合わせ「パチン」と音がするまで押し込みます。

※押し込んだ後に確実に取付いているか確認してください。



■安全キャップの確認



■安全キャップ取外し方法

●ガラスの交換等で安全キャップを取り外す場合、ラジオペンチ等で端部からツメの部分をつまんで矢印方向に抜き取ります。

